

転ばぬ先のちえ教室

会員数：13人



活動を始めたきっかけ	町保健相談センターの呼びかけにより、趣旨（介護予防、転倒骨折予防、認知症予防）に賛同。地域の対象者に声をかけ、グループづくりをした。
具体的な活動内容	毎週火曜日、午前中、地域の集会所に集まり活動。 A、転倒骨折予防に役立つ基本的な体操 毎回30分 B、認知症予防のため、当番制を設け輪番にて、当番が得意の体操、フラダンス、民謡踊り、ぼけ防止クイズ、ゲーム等を行う。 C、正月用しめ飾り、クリスマスリース、布ぞうり、手先をを使った小物手芸品づくり（ペン立て、お手玉、折り紙など） D、他市町のグループとの交流会（年2回） E、町外研修視察（年2回）、名所旧跡探索、リサイクル施設の見学、温水プールで水中運動体験、ミカン狩りなど。
活動上の工夫点	会員の希望、意見等、情報交換を十分行い、会員が興味を持ち、喜んで教室に参加できるよう工夫している。
活動上の課題	会場も地域の中央にあり、広く、設備も十分整っている。その上、毎月1回保健師の指導もあり、他にない恵まれた環境なので課題は特になし。
会の魅力	町の社会福祉協議会のボランティア祭りに、年間活動状況の写真や多くの小物、手芸作品等を展示し、教室をPRした。沢山の見物の皆さんから大好評をいただいた。
今後の目標	仲間づくりを大切に、住民の皆さんが、1人でも多く、この教室に関心をもち参加されるよう、リーダー的グループとしてこれからもがんばっていききたい。

